

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況

No.	担当課	事業名	事業目的	事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証結果
1	観光課	商品券配付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、町内での消費が低迷している。町民1人当たり4万円の町内限定の商品券を配付することで町内の消費をV字回復する効果が得られる。	450,712,344	359,570,000	R2.6.12	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 商品券 1,000円×442,643枚=442,643,000円 郵送料及びレターパック 4,074,331円 商品券印刷 11,300冊×2回 1,939,080円 事務機リース（計数機） 286,000円 取扱店募集業務 264,000円 事務費 500,995円 のぼり旗セット 272,448円 送付用コンテナ 40個 123,200円 振込手数料 609,290円 	換金率は、98.79%となり、総額で442,643,000円の商品券が町内で使用され、地域経済の活性化を図ることができた。参加事業者からは想定よりも商品券の利用があり、売上が増加したという声が多かった。
2	観光課	飲食店等応援クラウドファンディング事業	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷している、町内飲食業、宿泊業、観光業者等に対し、前売りチケットを消費者が購入することにより資金援助し、事業継続を促す。	2,000,000	1,000,000	R2.6.12	R2.9.18	<ul style="list-style-type: none"> 前売りチケットに対するプレミアム分（身延町観光関連事業者支援事業補助金） 10,000,000×20%分=2,000,000円 	支援金の目標額1,000万円のところ、12,593,500円の支援金があり、プレミアム20%分2,518,700円をプラスし、総額15,112,200円の事業となった。緊急事態宣言が発出され、厳しい行動制限の影響を大きく受けた飲食事業者に対し、有効な支援金となった。参加事業者からも事業継続の資金となりとても助かったという声が多く寄せられた。
3	交通防災課	避難所感染予防対策事業	災害時における避難所の開設の際、感染症予防対策を行うとともに町民が安心して避難できる場所づくりのため、環境面及び衛生面の強化を図る。	30,316,143	19,716,000	R2.4.1	R3.3.19	<ul style="list-style-type: none"> 不織布マスク等消耗品 2,196,480円 非接触及び電子体温計 83台 561,110円 備蓄倉庫 12基 2,743,400円 ダクト付き送風機 60台 1,834,800円 プライベートルーム 60張 3,564,000円 多目的テント 12張 3,656,400円 避難所屋内テント 78張 1,247,400円 浄水器 64台 8,514,000円 電動トイレ 12式 3,710,410円 ウォーターバック 42箱 2,217,600円 環境整備ワイパー 41個 70,543円 	避難所を開設するほどの大災害はなかったが、コロナ禍での避難所運営の衛生環境を保つための資材を備蓄することにより、住民の安心感の向上へつなげることができた。
4	学校教育課	通学支援運行委託業者事業継続支援事業	コロナ学校再開時に安定的に通学支援運行事業を継続できるよう、人員体制の維持や、車両の保守点検にかかる経費を支援する。	6,439,080	3,500,000	R2.6.12	R2.7.20	<ul style="list-style-type: none"> 3事業者分（スクールバス15台・タクシー3台） 6,439,080円 	学校の臨時休業期間に、スクールバス運行业者に対して経営維持支援を行うことで、コロナを理由とする廃業等を生じさせることなく事業継続が可能となった。
5	子育て支援課	子育て世帯への臨時特別給付金（町単独分）	子育て世帯への臨時特別給付金事業の所得制限により給付対象とならない世帯へ町単独分として13,000円の給付を行う。また、高等学校等の臨時休校に伴い、自宅待機を余儀なくされている子育て世帯への生活を支援するため、30,000円の給付金を支給する。	3,951,848	2,500,000	R2.6.12	R3.1.14	<ul style="list-style-type: none"> 0歳～15歳 14人×13,000円=182,000円 16歳～17歳 125人×30,000円=3,750,000円 事務費 3,674円 郵送料 16,174円 	子育て世帯への臨時特別給付金事業の所得制限により給付対象とならなかった世帯へ給付を行うことで、町民全体への生活支援を行うことができた。また、高校生等の臨時休校に伴い、家計の負担が増加した子育て世帯へ給付を行うことで、生活支援を行うことができた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況

No.	担当課	事業名	事業目的	事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証結果
6	子育て支援課	子育て世帯への臨時特別給付金（町単独分②）	保育園等の登園自粛要請並びに、小中高等学校等の臨時休業に伴い、自宅待機を余儀なくされる子どもを持つ子育て世帯の生活を支援するため、給付金を支給する。	9,542,000	5,300,000	R2.6.12	R2.9.30	・0歳～15歳 734人×13,000円=9,542,000円	保育園等の登園自粛要請並びに、小中高等学校等の臨時休業に伴い、家計の負担が増加した子育て世帯へ給付を行うことで、生活支援を行うことができた。
7	総務課	公共的空間安全・安心確保事業	不特定多数の方が来町する庁舎等の窓口に仕切りパネル、サーマルカメラを設置、また消毒液等による除菌対応もすることで、来庁者の安心安全を図る。	8,906,484	3,700,000	R2.4.6	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・アクリルパネル等 65個 499,004円 ・消毒液ボトル容器等 43個 27,070円 ・非接触型体温計 29個 395,800円 ・不織布マスク 480箱 1,280,400円 ・エタノール系消毒液 399,140円 ・超音波噴霧器 160台 4,048,000円 ・次亜塩素酸水溶液 66個 1,306,800円 ・サーマルカメラ 1式 670,533円 ・仕切りシート資材 1式 177,247円 ・自動手指消毒器 2台 6,240円 ・フェイスシールド 250個 96,250円 	庁舎等の公共施設における感染対策として、アクリルパネルやサーマルカメラ、アルコール消毒液等の設置により、町民をはじめ、施設利用者に対し安心安全な行政サービスの提供を継続することができた。また、品薄で購入が厳しかったマスクを早期に調達し、重症化の懸念があった子供や高齢者にマスクを配布するなど、感染予防に努めることができた。
8	観光課	雇用調整助成金等申請サポート事業	休業要請などにより事業継続に不安をもつ事業者に対しての専門職による相談業務を行い、持続化給付金等の申請の補助を行う。	2,028,400	1,100,000	R2.4.6	R2.11.19	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険労務士等による町内事業所等の雇用安定及び維持支援業務委託 2,028,400円 	雇用調整助成金、小学校休業等対応助成金及び持続化給付金の制度説明及び申請手続に関するサポートを、社会保険労務士等を派遣し支援した。相談件数は38件、うち個別支援は8件で、助成金申請は20事業所となった。また、持続化給付金については、相談件数25件で、給付金申請は20事業所となった。事業者からは、申請手続きが複雑だったので専門家からのサポートが非常に助かったといった声をいただいた。
9	子育て支援課	ひとり親世帯生活応援給付金事業（町単独分）	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少等から子育ての不安を抱えるひとり親世帯を支援するため、対象児童1人につき20,000円の給付金を支給する。	1,614,277	1,000,000	R2.7.21	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・該当世帯 54世帯 ・対象児童 80人×20,000円=1,600,000円 ・事務費 2,167円 ・郵送料 12,110円 	80人分の給付を行った。子育てへの不安や収入の減少により負担が増加しているひとり親世帯の生活支援を行うことができた。
10	企画政策課	新生児子育て支援給付金事業	特別定額給付金の基準日以降（4月28日以降）に生まれた新生児は給付の対象外となっているため、全国トップクラスの子育てに優しい町として、新型コロナウイルス感染症の不安を抱えながら出産した世帯を支えることを目的に、基準日以降に出生した新生児のいる世帯に、新生児1人につき10万円を給付する。	2,400,000	2,200,000	R2.7.21	R3.2.25	<ul style="list-style-type: none"> 給付額 ・24人×100,000円=2,400,000円 	給付金事業により、少子化が進展するなかで新型コロナウイルス感染症の拡大による様々な不安を抱えながら出産した世帯を経済的に支えることができた。また、国による特別定額給付金受給者と基準日以降に生まれ給付対象外となった新生児との公平性が保たれた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況

No.	担当課	事業名	事業目的	事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証結果
11	企画政策課 観光課	大学生等支援事業	感染症対策により経済活動が自粛され、家計に大きな影響を受けた学生等の学業継続を支援するため、支援金の給付及び、身延町の特産品を贈ることで生活を支援する。また、町内の特産品を購入することで、事業者の売上増加の一助とする。	15,565,352	13,100,000	R2.7.21	R3.2.1	<ul style="list-style-type: none"> 対象者数248人×50,000円=12,400,000円 消耗品費 9,702円 印刷製本費 70,400円 通信運搬費 18,564円 発送業務委託料 3,066,686円 	身延町在住・出身の大学生等を支援するため、申請に基づき、5万円の支援金と合わせ、身延町の特産品としてお米、水、下部味噌、ゆば丼、身延山久遠寺において祈願していただいたお守りを給付した。総発送数は248個であった。コロナ禍でアルバイトもできない中、故郷の特産品を味わうことができ元気がなったといった声が寄せられた。また応援物資に町の特産品等を取り入れることにより、町内生産者等への支援にもつなげることができた。
12	下部支所	下部奥の湯温泉事業 助成事業	下部奥の湯温泉に加入している旅館業者等に対し、分湯使用料を減免することにより、新型コロナウイルスの影響で、大きく減収している事業者の負担軽減を図る。	3,554,100	2,000,000	R2.4.1	R3.3.1	減免額 <ul style="list-style-type: none"> 19,800円×11ヶ月×16口=3,484,800円 19,800円×3.5ヶ月×1口=69,300円 	宿泊客の減少により、一時休業実施した事業者も見られたが、温泉使用料の減免が大変有効な経営支援となった。
13	企画政策課	サテライトオフィス 誘致事業	テレワーク等の多様な働き方や3密に配慮した形態転換・拡充に対応し、地方創生としてまち・ひと・しごとの好循環を推進するため、地方へのサテライトオフィスへの誘致に必要な戦略を策定し実行することで、新規ビジネス拠点による雇用の創出、移住促進、地域課題の解決、空き物件の活用など地域の活性化を図る。	3,391,960	2,600,000	R2.9.11	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> サテライトオフィス誘致支援業務委託 3,391,960円 (誘致研修、誘致戦略策定ワークショップ、プレゼン資料作成、PRサイト作成、誘致活動支援) 	地方へのサテライトオフィスの誘致に必要な戦略、PRサイトの作成等を行うことで、テレワーク等の多様な働き方や3密に配慮した形態転換・拡充に対応したまち・ひと・しごとの好循環の推進として、新規ビジネス拠点による雇用の創出、移住促進、地域課題の解決、空き物件の活用が見込めるなど地域活性化の進展の一助とすることができた。
14	福祉保健課	感染予防対策事業	福祉事業等の行政サービスにおいて、住民への感染予防対策並びに、新たな生活様式の移行へ向け、感染予防品等を購入し、対策を講じることで住民の安全・安心を提供し、事業継続を図る。	2,106,610	1,000,000	R2.9.11	R3.1.8	<ul style="list-style-type: none"> 感染予防物品購入 805,068円 (サーマルカメラ1台、ビニールエプロン6箱、アイシールド8箱、感染防止ガウン66箱、使い捨て手袋44箱) 各区体温計等配布 551,870円 (配布用非接触型体温計183台、マスク100箱) 民生委員感染症予防物品配付 343,200円 (マスク100箱、手指用エタノール消毒液100L) 町内障害者施設感染予防物品配付 406,472円 (マスク70箱、手指用エタノール消毒液100L、消毒液ボトル100個、ゴム手袋14箱、クレパリン35個、ハンドソープ14袋) 	サーマルカメラ設置により、子育て世代や高齢者等利用者に対する感染予防につながった。いきいき百歳体操において非接触体温計とマスクを配布し、感染予防に努めながら介護予防に取り組むことができた。非接触体温計を133区に配付し、集会等開催の支援が図られた。民生委員等97名へ物品配付し、対面を伴う活動の一助となった。町内の障害者施設7事業所へ品薄であった物品配付を行い、施設内の感染予防に役立ててもらったこととなった。
15	観光課	観光客誘致事業	感染症予防により低迷している観光事業者に対し、来町者へのお礼品や、団体旅行などの企画実施を行った旅行代理店への助成、来町者が使用するドライブマップを新たに作成し、観光業を盛り上げる。	12,049,851	6,200,000	R2.9.11	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 来町観光客プレゼント制作業務 9,448,450円 ミネラルウォーターラベルデザイン業務 38,500円 ドライブマップ作製委託2万部 1,977,800円 事務費 585,101円 	ノベルティの配付取扱協力事業者数は、宿泊業者11事業者。飲食、土産物業者が45事業者で、宿泊客向けのプレゼント5,000個、日帰り客向けのプレゼント1万個を配布した。ドライブマップは、中部横断自動車道の全線開通を見据え一般観光版と、近年のキャンプブームを捉えたアウトドア版を各1万部作成した。町内外に広く頒布し、コロナ禍における観光PRに活用できた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況

No.	担当課	事業名	事業目的	事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証結果
16	観光課	やまなしグリーン認証制度取得奨励事業	山梨県が実施する「やまなしグリーンゾーン制度」の認証の取得を推奨し、取得事業者に対して奨励金を交付することで、町を挙げて新型コロナウイルス対策を実施していることをアピールし、安全安心な観光地を築く。	3,000,000	2,100,000	R2.9.11	R3.3.31	・商工観光振興事業補助金 3,000,000円	山梨県が実施するやまなしGZ認証取得制度により、認証を取得した事業者に対して、オリジナルの昇り旗、ポスターを配付するとともに、奨励金を交付するなどした。 事業期間中に認証取得した事業者は、飲食店が11事業所、宿泊業者については、29事業所となった。事業者からは、安心安全な店内環境を整えるためのサポートを受けることができ、とても助かったとの声があった。
17	生涯学習課	生涯学習施設等感染症予防対策事業	施設における新しい生活様式に対応するための感染症予防品購入及び施設の改修を行い、施設利用者の安全を確保する。	6,060,459	4,000,000	R2.9.11	R3.3.31	・感染予防対策 986,789円 (アルコール消毒液等消耗品、換気器具用コードリール16台、非接触体温計13個) ・下部町民体育館ほか8施設網戸等設置 1,273,800円 (総合文化会館網戸修繕、体育館網戸設置8か所、体育館換気扇スイッチ修繕) ・体育館内の換気対策 3,799,870円 (換気扇等設置工事設計監理業務、換気扇等設置工事、扇風機16台)	施設の感染予防対策を実施することにより、これまで虫などの侵入のため換気が不十分であったが、利用者から安心して利用できるようになったとの声をいただき、コロナ過でも町民が安心して施設を利用することができる効果があった。
18	町民課	後期高齢者医療給付費負担金	新型コロナウイルス感染症の流行に伴う、後期高齢者医療給付費の追加負担分。	908,000	908,000	R2.4.1	R3.3.31	・追加負担分 908,000円	/
19	学校教育課	学校保健特別対策事業費補助金	感染防止に必要な手袋を購入し、町内小中学校に配布し、感染予防の一助とする。	156,019	78,000	R2.7.1	R2.7.27	・低学年用手袋 16,100枚 112,635円 ・高学年・大人用手袋 21,100枚 43,384円	感染防止のための手袋を全小中学校に配備することにより、児童生徒及び教職員の感染リスクを低減することができた。
20	学校教育課	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開時の感染対策のための備品、消耗品並びに密回避のためのバス借上費用を、町内小中学校に配分し、経済的支援を行う。	4,068,847	2,000,000	R2.4.1	R3.2.15	・感染予防物品等 500,027円 (アルコール消毒液等、フェイスシールド250枚、マウスシールド100枚、家庭学習用ワークブック213冊) ・感染予防備品等 3,519,320円 (折りたたみ透明ブース24式、ティスペンサー25台、パーテーション28、カラーコーン20個、ガードバー10本、サーキュレーター12台、非接触式体温計13台、メガホン5式、ビデオカメラ等3台、大型冷風扇8台、ブルーヒーター1台、空気清浄機2台、水栓用ハンドル115箇所、プロジェクター1台、天井扇8台) ・スケート教室用バス借上料 49,500円	小中学校における感染対策のための消耗品や備品を整備することで、児童生徒及び教職員の感染リスクを低減することができ、より安全安心に学校生活を送ることが可能となった。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況

No.	担当課	事業名	事業目的	事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証結果
21	学校教育課	教育支援体制整備事業費補助金	指導員の配置により、児童の学力向上を図ることを目的とする。	632,000	353,000	R2.4.1	R3.3.25	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員報酬 624,000円 ・通勤手当 8,000円 	指導員の個別指導や全体指導により、児童生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や学習意欲の向上を図ることができた。
22	学校教育課	学校臨時休業対策費補助金	使用予定の食材をキャンセルした納入業者を支援する	492,904	100,000	R2.4.1	R3.3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・発注数量 492,904円 	返品や他への転売が出来ず、納入業者の負担となった食材費用を補償することにより、新型コロナウイルス蔓延の影響により、売上減となっている納入業者への、さらなる負担を軽減させることが出来た。
合計				569,896,678	434,025,000				